

会長挨拶

新興感染症時代のペインクリニック学会のあり方

赤間 保之

旭川ペインクリニック病院
ペイン・リハビリセンター長



令和2年度の北海道支部学術総会の会長を仰せ使った赤間保之です。

本年度、日本ペインクリニック学会は初の評議員選挙が開催され、地方会の組織機構も大きく変更されます。

このような中、COVID19 感染症のため多くの学会が中止、延期、WEB開催となり、日本ペインクリニック学会学術集会（長野）もWEB開催となりました。

北海道支部は10月に支部学術総会を予定し、一般演題、特別公演、ハンズオンセミナーなどを企画してまいりました。しかしコロナウイルスの収束が見えない事情など鑑み、従来の形態での開催は不可能と判断いたしました。代案として日本ペインクリニック学会のHPを利用してWEB上に一般演題を発表し、一定の期間閲覧できる形をとるといって縮小開催をすることにいたしました。これらは新たなwith、after コロナ時代の学会のあり方の試みにもなるのではないかと考えております。WEB開催に理解いただき、多くの一般演題の発表をお待ちしております。

会員の皆様におかれましては感染対策等で、ご多忙な毎日をお過ごしと存じますがご自愛下さい。